

みんなくりポジトリ

国立民族学博物館学術情報リポジトリ National Museum of Ethnology

SER no.141; Cover, contents, and others

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-04-17 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10502/00008451

**Amish and Mennonites' Ideas
and Practices for Well-being:
Seeking Age-friendly Communities**

Nanami Suzuki

National Museum of Ethnology
Japan 2017

ISSN 1340-6787
ISBN 978-4-906962-54-9 C3036

アーミッシュ・フレンドリー・コミュニティの探求

鈴木七美



**アーミッシュたちの生き方
—エイジ・フレンドリー・コミュニティ
の探求**

鈴木七美

国立民族学博物館 2017

国立民族学博物館 調査報告

141

アーミッシュたちの生き方
— エイジ・フレンドリー・コミュニティの探求

鈴木七美

国立民族学博物館

2017

目 次

序	1
序 章	
I 現代社会におけるコミュニティへの関心	3
II 多様なコミュニティの創出者アーミッシュたち	4
III ライフコースにおけるウェルビーイングへの問い	6
IV 現地調査と本書の構成	
1 現地調査	8
2 本書の構成	20
第1章 様々なアーミッシュたちの登場——信仰表現としての生活実践の選択	
はじめに	23
I 教会——共にウェルビーイングを問い続ける人々	
1 再洗礼派の起源——信教の自由と信者の交流としての教会	24
2 聖書に基づく新しい共同体——教会の実践	27
3 聖書の解釈と再洗礼派の系譜	30
II 迫害とマイグレーション	32
III オルドヌング——検討され続ける規律	37
1 馬車で行ける距離にいること	39
2 礼拝とフェローシップ・ミール	40
IV 教会と様々なグループの登場	
1 三つのカテゴリー	42
2 ミーティングハウス・アーミッシュ——アーミッシュ・メノナイト	45
3 現代文明の適用に関する議論	51
4 教会精神の共有とアーミッシュへの回帰 ——ニューオーダー・アーミッシュとアーミッシュ・ブラザフッド	58
5 シャニング——アーミッシュ・メノナイトのエイダ・フィッシャーの経験	60
おわりに	61

第2章 学びの意味の探求

はじめに	65
Ⅰ オールドオーダー・アーミッシュのワンルームスクール	67
Ⅱ ライフコースと若者期	70
Ⅲ ワンルームスクールで学ぶオールドオーダー・アーミッシュの子どもたち	73
Ⅳ アーミッシュ・メノナイトの教育——教会学校とホームスクール	
1 アーミッシュ・メノナイト教会と教育——教会が運営する学校	80
2 アメリカ合衆国におけるホームスクールの展開	85
3 アーミッシュ・メノナイトのホームスクール実践	87
Ⅴ ライフロング・ラーニング——語り合い共に考える	
1 議論と学び——コミュニティの「手入れ」	99
2 価値観と居場所——つくられ続ける新しいアーミッシュ教会	101
おわりに	103

第3章 エイジング・イン・プレイスの実践——生きる場を慈しむ時間

はじめに	107
Ⅰ 相互扶助の信念と実践	
1 再洗礼派における無抵抗・非暴力・平和主義とケア	108
2 相互扶助——頼り頼られる決意	109
Ⅱ 共に働く	
1 農業と協働	111
2 時間を共有する家族とコミュニティ	115
3 広がるコミュニティと交流・包摂	116
Ⅲ いつでも会えるところにいる人々——ケアとコミュニケーション	
1 グロースドーディ・ハウス ——様々な共棲に開かれた大きなおじいさんの家	117
2 外に開かれた家	123
Ⅳ 非暴力・平和主義とケア空間の開発	134
1 無抵抗の展開——良心的兵役拒否と代替活動	135
2 代替活動の経験を生かしたケアの構想	136
Ⅴ 高齢者のウェルビーイングに資する住居から街の構想へ	
1 アメリカ合衆国における高齢者のウェルビーイングと終の棲家としての 複合施設	140
2 多様なコミュニティに関わり続ける暮らし	142
おわりに	151

第4章 ケアと楽しみと居場所——パッチワーク・キルトのある生活	
はじめに	155
I アーミッシュ・キルトのストーリー	
1 アーミッシュ・キルト	156
2 地域の特徴というストーリー	157
3 変化するキルト文化	160
II キルトに纏わる物語	
1 自然環境や生活をモチーフにしたキルトと裁縫道具	163
2 人生のみちゆきを表現するキルト	166
3 信念を表現するキルト	169
III キルトと居場所	171
1 ボランティアと多世代協働のミーティング・ポイント	171
2 観光資源としてのキルトと生きる場の拡大	173
3 習慣としてのキルトの楽しみ	173
おわりに	174
第5章 遙かな人々とのコモンズへ——テンサウザンド・ヴィレッジズの物語	
はじめに	195
I 手作りの楽しみからケアへ	
1 手作りの楽しみ	196
2 宗教的信念に基づく社会正義に根ざした開発	197
II テンサウザンド・ヴィレッジズの歴史と目的	
1 テンサウザンド・ヴィレッジズとの出会い	198
2 メノナイトの一女性のアイディア	200
3 目的と方針	201
4 TTVの展開	202
III 多様なストアの役割	
1 カンパニーストア	204
2 コントラクトストア	206
3 フェアトレード・フェスティバルセール	214
おわりに	217
終章——ウェルビーイングとエイジ・フレンドリー・コミュニティ	221
注	231
引用文献	241
謝辞	253
著者紹介	255

Senri Ethnological Reports (最新号)

当館のウェブサイトにてバックナンバーのPDFをダウンロードすることができます。

<https://minpaku.repo.nii.ac.jp/>

- No.140 国立民族学博物館収蔵「ホビ製」木彫人形資料熟覧 ソースコミュニティと博物館資料との「再会」 1 (2017; 伊藤敦規編; 日本語・英語)
- No.139 財団法人日本民族学協会附属民族学博物館 (保谷民博) 旧蔵資料の研究 (2017; 飯田 卓・朝倉敏夫編; 日本語)
- No.138 学校と博物館でつくる国際理解教育のワークショップ (2016; 上羽陽子・中牧弘允・中山京子・藤原孝章・森茂岳雄編; 日本語)
- No.137 伝統知, 記憶, 情報, イメージの再収集と共有 — 民族誌資料を用いた協働カタログ制作の課題と展望 (2016; 伊藤敦規編; 日本語・英語)
- No.136 中国地域の文化遺産 — 人類学の視点から (2016; 河合洋尚・飯田卓編; 日本語)
- No.135 *Культура народов Сибири и Дальнего Востока в музейных коллекциях России и Японии: методы сбора, учета, хранения и экспозиции* (2016; Ред. Шагланова Ольга А., Сасаки Сиро (シヤグラノヴァ О. А.・佐々木史郎編); ロシア語)
- No.134 国立民族学博物館所蔵 鍋沢元蔵ノートの研究 (2016; 中川 裕・遠藤志保編; 日本語)
- No.133 *An Audiovisual Exploration of Philippine Music: The Historical Contribution of Robert Garfias* (2016; ed. Terada Yoshitaka; 英語)
- No.132 環北太平洋地域の先住民文化 (2015; 岸上伸啓編; 日本語)
- No.131 カナダ先住民芸術の歴史的展開と現代的課題 — 国立民族学博物館所蔵のイヌイトおよび北西海岸先住民の版画コレクションをとおして (2015; 齋藤玲子編; 日本語)
- No.130 梅棹忠夫の内モンゴル調査を検証する (2015; 娜仁格日勒編; 日本語)
- No.129 *Asian Museums and Museology 2014: International Workshop on Asian Museums and Museology in Thailand* (2015; eds. Naoko Sonoda, Kyonosuke Hirai, Jarunee Incherdchai; 英語)
- No.128 *Культурное наследие бурят, эвенков и семейских: Предметы материальной и духовной культуры из коллекций Этнографического музея народов Забайкалья (Республика Бурятия, Россия)* (2015; Шяграノヴァ О. А.・佐々木史郎編; ロシア語・英語)
- No.127 近代社会における指導者崇拜の諸相 (2015; 韓敏編; 日本語)

[国立民族学博物館刊行物審査委員会]

須藤健一 館長
西尾哲夫 副館長
吉田憲司 副館長
園田直子 民族社会研究部
池谷和信 民族文化研究部
關 雄二 先端人類科学研究部
鈴木七美 研究戦略センター（研究出版委員長）
野林厚志 文化資源研究センター

平成29年3月30日発行

国立民族学博物館調査報告 141

著者 鈴木七美

発行 人間文化研究機構
国立民族学博物館
〒565-8511 吹田市千里万博公園10-1
TEL. 06(6876)2151(代表)

印刷 株式会社 遊文舎
〒532-0012 大阪市淀川区木川東4-17-31
TEL. 06(6304)9325(代表)
